

## 令和4年度第2回 瑞穂町図書館協議会会議録

- 1 日 時 令和4年11月30日(水) 18:00～18:55
- 2 場 所 瑞穂町図書館2階 セミナールーム
- 3 出席者 会長 関谷 忠 副会長 高島 朝子  
委員 藤森 慎一、池谷 芳彦、笹井 鎮彦、中沢 清、鳥居 智子  
町 町田図書館長、小林図書係長、西村図書係主任
- 4 欠席者 佐保田かおり
- 5 議 題 (1) 第5回瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクール結果報告  
(2) 図書館のイベントについて  
(3) 瑞穂町図書館の利用状況について  
(4) その他
- 6 傍聴者 なし
- 7 配布資料 次第、資料1～2、第5回瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクール表彰式次第、瑞穂町図書館の利用状況について、みずほの教育第41号、みずほ探検アプリチラシ、西多摩8市町村図書館ガイドブック

### 8 会議内容

開会

会長挨拶

#### 議題(1) 第5回瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクール結果報告

(資料1)

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 令和4年9月1日から9月30日の期間で作品を募集しました。小学生の部254作品、中学生の部28作品、高校生の部7作品、一般の部3作品、合計292作品の応募がありました。一次審査で小学生の部10作品、中学生の部7作品を選定しました。高校生と一般の部については応募作品数が少ないため、全て二次審査の対象としました。二次審査で全部門の作品を審査し、各部門の入賞者が決定しました。審査結果は表彰式次第をご覧ください。  
上位入賞作品のうち、小学生の部2作品、中学生の部1作品、高校生の部2作品、一般の部1作品を全国コンクールに推薦しました。  
審査結果や表彰式の様子は広報12月号に掲載されます。  
総合文化祭で、昨年度の全国コンクールで優秀な成績を修めた生徒が文化奨励賞を受賞しました。このコンクールが認められてきていると感じます。

また、表彰式に合わせて図書館職員で調べる学習を行い、まとめたものを参加者に配布しました。調べる学習は仕事にも役立っています。

関谷会長 このことについてご意見がありましたらお願いします。

中沢委員 学校、学年で応募作品数に偏りがありますが、先生の判断でしょうか。

事務局 コンクールは各学校に呼び掛けています。各学校の状況に応じてこの機会を活用していただいています。

中沢委員 「図書館を使った」というのは瑞穂町図書館限定ですか。

事務局 町全体、学校図書館も可能です。瑞穂町の地域コンクールであるため、名称に「瑞穂町」と付けています。地域コンクールを開催している他の自治体も同様です。

中沢委員 「学びのテーマパーク」もありますが、学校に働きかけたいと思います。

池谷委員 理想的には生徒全体に投げかけたいが、たくさんのコンクールの中から学年やクラスで振り分けている部分があります。今回の入賞者は朝礼でも表彰したので、広まっていると感じます。生徒自身でやろうという気になってくれるのが目指すところです。

高島委員 全国コンクールで入賞した子も、コンクールがきっかけで図書館を使うようになったと聞きました。

藤森委員 学校図書館司書からの声掛けの力が大きいです。学年での応募のほか。自主的な応募が増えています。

## 議題（2）図書館のイベントについて

（資料2-1、2-2、2-3、2-4、2-5、2-6）

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 図書館・おはなし企画共催イベント「真夏の夜の不思議話」を7月23日（土）に開催しました。会場となるエリアの利用者に影響が出ないよう、図書館閉館後に開催し、23人が参加しました。

図書館・図書館ファンクラブMIDORI共催イベント「POPづくりボランティア」を8月5日（金）～8月7日（日）に開催しました。延べ23人が参加し、57作品のPOPを館内に展示しました。

図書館・大瀧詠一さんを語る会共催イベント「瑞穂ナイアガラセミナー」を8月24日（水）、9月29日（木）、11月1日（火）に開催しました。延べ12人の参加者は図書館資料と共に大瀧詠一さんについて語りました。

みずほ★宇宙七夕プロジェクト2022「うちゅうはなび」を8月27日（土）～

9月25日（日）に開催しました。図書館と地域図書室で星に送るメッセージを募集し、136件の応募がありました。

令和4年度第1回瑞穂町図書館講座「はじめてでも大丈夫！ お父さんの子育て応援 絵本の読み聞かせ講座」を9月11日（日）に開催しました。星野慎也氏を講師に招き、座談会形式で読み聞かせ体験やお勧めの絵本、参加者の子育てや読み聞かせ体験談を語りました。

図書館・図書館ファンクラブMIDORI共催イベント「こどもによるこどものためのよみきかせ」を11月5日（土）に開催しました。小・中学生による読み聞かせで、大変盛況でした。

関谷会長 このことについてご意見がありましたらお願いします。  
(なし)

### 議題（3）瑞穂町図書館の利用状況について

(資料 瑞穂町図書館の利用状況について)

関谷会長 事務局からの説明をお願いします。

事務局 平成29年度から令和4年10月までの来館者数をグラフにしました。4、5月はリニューアル直後、7、8月は夏休みの影響がありますが、来館者数が増えていることがわかります。今後の予測では、年間5万8千以上の来館者が見込まれます。時間帯別で比較すると、12時台は若干少ないものの、一日をとおして来館者があることがわかります。午後3時以降は児童・生徒の来館も大きな要因となっています。

利用形態を平成30年度上半期と比較しました。利用者数（貸出型）と非利用者（滞在型）の割合をみると、滞在型へとシフトしていることがわかります。誰もが快適に過ごせる、居場所と思える図書館というコンセプトが実現していることがわかります。

貸出状況を平成30年度、令和3年度のいずれも上半期と比較しました。貸出点数を6点から10点に増やした効果もあり、貸出点数も大幅に増えていることがわかります。

利用形態を地域図書室と比較しました。瑞穂町図書館は貸出型<滞在型、地域図書室は貸出型>滞在型であることがわかります。地域図書室は貸出窓口として利用されていると言えます。

関谷会長 このことについてご意見がありましたらお願いします。

鳥居委員 滞在型が増えて嬉しいです。来館者数はどうやって数えていますか。

事務局 カウンターで自動カウントしています。利用者数と違い、来館者数は数えていない図書館もあります。

鳥居委員 滞在する場所が増えたので気持ちよく滞在できます。

池谷委員 居場所があるのはいいことですが、中学生の滞在がマイナスになる事例はありますか。

事務局 中学生に限りませんが、外から持ち込んだものを置いていく子、にぎやかな子もいます。一方で、子どもにとっても敷居が低い、来やすい図書館であることも大事です。大人は見守る・子どもは自分で気付けるようになるのが理想です。

関谷会長 コロナ3年目で、学校・地域・家庭のほかは接触が少ない状況が続いています。図書館を始めとした公共施設でマナーが身に着いていくといいと思います。

笹井委員 図書館に来ている人の中には、なぜ注意しないのかと思う人もいると思います。にぎやかになってしまう状況を抑える努力は必要でないでしょうか。

事務局 そういった意見もいただいています。状況に合わせて丁寧に対応していきたい。

鳥居委員 テーマ配架は大きな変化ですが、利用者の反応はどうか。

事務局 本の場所がわからないというご意見もいただきましたが、最近減ってきている印象です。利用者も慣れてきているのではないのでしょうか。

高島副会長 カウンターに来て意見を言うのでしょうか。

事務局 カウンターやアンケートでもあります。丁寧に説明して対応しています。

鳥居委員 青梅第三中学校の図書室の本を選ぶときと何かが違う、青梅三中は選びやすいと感じて考えたところ、書架の下2段が斜めになっていることがわかりました。傾斜があると見やすいので、何かの機会に改善できるといいと思います。

笹井委員 広域利用の視点では図書の貸出はどう推移していますか。

事務局 統計的な数字は次回示せるとは思いますが、新規登録が増えている印象です。

笹井委員 瑞穂町図書館をもっと広めていきたいです。

#### **議題（4）その他**

事務局 事務局から5点報告します。

- 1点目は、広域ガイドブックを更新したので配布します。
- 2点目は、みずほ☆探検アプリのコースが4コースに増えました。
- 3点目は、多摩地域公立図書館大会が令和5年1月26日（木）、27日（金）に開催されます。図書館協議会の研修としてどちらか1日参加する予定です。
- 4点目は、図書館の1周年記念イベントを計画しています。お知らせはもう少し後になりますが、絵本作家の講座、パシフィックブラス、謎解きイベント等

を予定しています。

5点目は、リニューアルオープン後、町内の学校や他の自治体、市町村立図書館長協議会、大学の研究室からの視察を受け入れています。協議会委員でも、機会があれば活用してもらいたい。

高島副会長 閉会